

中2

数学

きほん

こたえ

名前 _____

確率

_____ 月 _____ 日

れい

1つのさいころで偶数の目が出る確率は $3 \div 6 = \frac{1}{2}$
(Aの起こらない確率) = $1 - (\text{Aの起こる確率})$

1 確率の求め方

次の確率を求めなさい。

- ☐ (1) 1～6 の数を1つずつ書いた 6 枚のカードから1枚ひくとき、4 の倍数のカードをひく確率 $\frac{1}{6}$
- ☐ (2) 1つのさいころを投げるとき、素数の目が出る確率 $\frac{1}{2}$
- ☐ (3) 赤玉 5 個、白玉 5 個が入った袋から、玉を1個取り出すとき、白玉が出る確率 $\frac{1}{2}$
- ☐ (4) 1つのさいころを投げるとき、3 の倍数の目が出る確率 $\frac{1}{3}$

2 硬貨・さいころ(樹形図や表をかいて)

次の確率を求めなさい。

- ☐ (1) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、出る目の数の和が 3 以下になる確率 $\frac{1}{12}$
- ☐ (2) 2 枚の硬貨を同時に投げるとき、表と裏が1枚ずつ出る確率 $\frac{1}{2}$

できた / 6問